

このが投げた第二の槍は狂ひ廻る左りの眼に打ち込みましたが、
 鯨は兩眼をやられて痛みに堪へ兼ね海面に躍り上がるのでござい
 ます。此の時投げた第三の槍は鯨の致命傷でもありません。頭
 から殆んど二間も間があらふと云ふ、人間ならば頸筋の急所、
 こゝへ深くも打ち込みましたので、最う槍にも及ふまじ、疲れ
 て静まつたら陸近くで引き寄せたら大丈夫と船を後へ戻して
 甲斐守様のお船に漕付け此の段言上いたしました。殿様のお
 喜こびは如何ばかり早速御船で御酒を下し置れました。又鯨の
 方は漁師作兵衛の差圖で時を計つて引き上げる準備に取りか
 りました。が、どうも三本の手槍で五十間もあらうといふ鯨を仕
 留るなどは實に前代未聞でございすから、福岡城下は小太
 郎どのの噂で持切つて居ります。扱て小太郎どのに於きまし
 ては、かゝる大した腕前を現しまして、槍の先生、槍の小太郎
 先生と殆んど三才の童子も知らぬ者はないぐらゐでございす

其處で黒田甲斐守様は、なんとかして長く城下に滞在して置
 きたいと色々お引き止めになつて見ましたが、なか／＼留まる
 小太郎どのではございせん、しかし彼れ是れ一ヶ月も滞在せ
 られまして是れより途を中國路から京阪地方へ遊歴と相成り東
 海道より將軍家のお膝下大江戸にお乗込みになりまして計らず
 大久保彦左工門と交を結び、大久保どのに推舉せられ、時の三
 代將軍徳川家光公の御前に於て天下の武術家四十七名と武藝の
 大試合と相成る、いよく磯田小太郎が大技倆を天下に現はす
 と云ふお話でございす、其は引續き「四十八番御前大試合」
 と標題を下して發行いたすのでございす、何卒か本編同様御
 愛讀の程を願ひ上げます、長々と御退屈さま……。
 エ……序に御披露いたしましたは、前年神戸又新日報に連載し
 て、大々好評を博しました新小説『月の輪』といふ、至極面白
 い小説を今度樋口隆文館より賣出しましてございすから、ち

槍の小さい太郎

(四九一)

よいと御知せいたしておきます……尚引續き此後へ出る新版目録は次の通り……。

武勇槍の小さい太郎(終)

玉田玉芳齋講演

小松三勇士 稻葉太郎正満

玉田玉秀齋講演

天正三勇士 幽霊半之丞

松月堂魯山講演

東軍祖川崎東軍坊

明治四十三年三月十日印刷
明治四十三年三月十五日發行

定價金卅五錢

郵稅六錢

講演者 東海亭金龍

發行者 樋口源次郎
大阪府東區東區中之町二百廿四番地

印刷者 井下幸三郎
大阪府東區東區中之町二百廿四番地

發賣所 樋口隆文館
大阪府東區東區中之町二百廿四番地

發賣所 樋口靖輝堂
大阪市千日前港の側北入

不許複製

(附與郎太小の繪巻の勇武)

御問合せの節は凡て往復はがき又は三錢切手御封入願上候御注文の節は代金郵稅共總て前金御送附相成候然らざれば送本仕らず

特約大賣店

- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 名倉昭文館
- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 三宅同盟館
- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 田村熙春堂
- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 立川文明堂
- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 駿乃堂
- 大阪府東區東區中之町二百廿四番地 岡本増進堂
- 久留米市米屋町 菊竹金文堂
- 名古屋市中區玉屋町三丁目 星野文星堂

明治四十三年三月十日印刷
明治四十三年三月十五日發行

定價金卅五錢

郵税六錢

不許複製

(武勇松小太郎)

講演者 東海亭金龍

發行者 樋口源次郎

印刷者 井下幸三郎

發賣所 樋口隆文館

發賣所 樋口靖輝堂

御用台せの節は凡て往復はがき又は三錢切手御封入願上候御注文の節は代金郵税共總て前金御送附相成度候然らざれば送水仕度す

月の輪

血染の詩曲の...
御用台せの節は凡て往復はがき又は三錢切手御封入願上候御注文の節は代金郵税共總て前金御送附相成度候然らざれば送水仕度す

特約大賣店

- 大阪府東區心齋橋南詰東へ入 名倉昭文館
- 大阪府南區八幡西極北へ入 三宅同盟館
- 大阪府東區北久太郎町心齋橋北へ入 田村熙春堂
- 大阪府東區心齋橋筋唐切町 立川文明堂
- 大阪府南區心齋橋北詰 駈々堂
- 大阪府南區西之橋東前詰南へ入 岡本増進堂
- 久留米市 菊竹金文堂
- 名古屋市東區三丁目 星野文星堂

水月庵

水月庵の...
此本を購て讀めば分曉る

五田氏系圖 五田重光

中條兵庫之助
大洲中條武勇傳
中條兵庫旅日記
後の申條

松月堂 山崎
吉田 於 函 達 記

磯川伴藏秀國
磯川伴藏旅日記

三田 三田 三田
三田 三田 三田
三田 三田 三田
三田 三田 三田

三田 三田 三田
三田 三田 三田
三田 三田 三田
三田 三田 三田

五田王 著 八

俠客 祐天 尚松

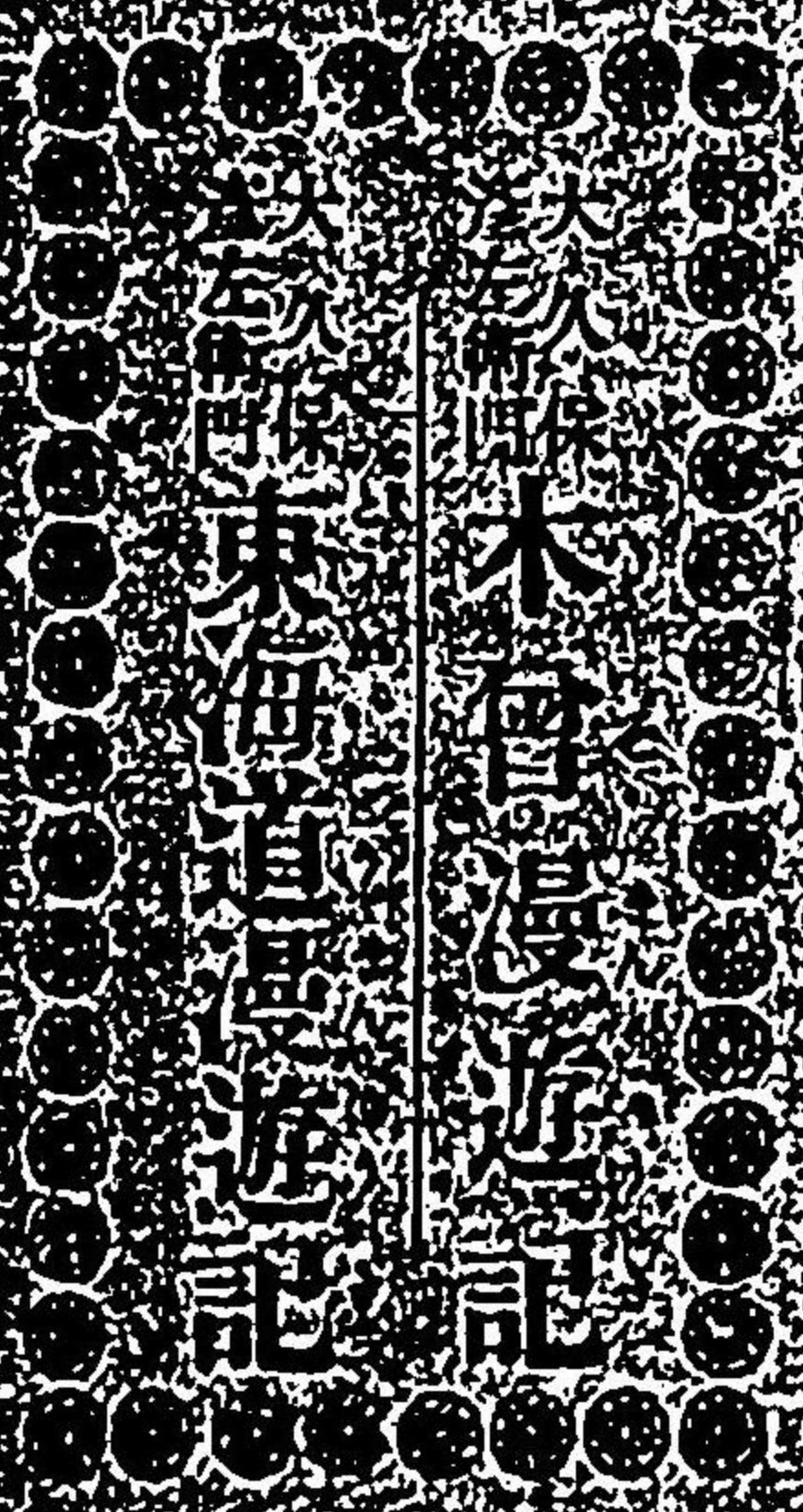
表水 貞の 高五郎

河 金五郎

五田王 著 八

木曾 漫遊 記

東海 道風 遊記



龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

龍神 王 御

凡三冊全書
田舎物語
長谷川 信春

龜井名槍傳
龜井武藏

龜井武藏

須野全斎著
天明三年刊

幽霊問答
怪談後百の幽霊
評最後の果

須野全斎著

海

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

徳臣の火輪

神田伯海譯演
又新日報社員速記

俊傳兵衛

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

玉田玉秀譯演
中尾三郎速記
長谷川小信著

文珠九助

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

大田正三郎著

玉田正秀重傳 中尾三郎忠記 鈴木錦泉畫
 緒方力丸弘行
 魔風軍藤太
 力丸黒嶺山の旗揚
 秋津洲 櫻香 藤原
 鈴木錦泉 画
 不可思議の家
 玉田正秀重傳 中尾三郎忠記 鈴木錦泉畫
 緒方力丸弘行
 魔風軍藤太
 力丸黒嶺山の旗揚
 秋津洲 櫻香 藤原
 鈴木錦泉 画
 不可思議の家

玉田正秀重傳 中尾三郎忠記 鈴木錦泉畫
 緒方力丸弘行
 魔風軍藤太
 力丸黒嶺山の旗揚

不可思議の家

秋津洲 櫻香 藤原
 鈴木錦泉 画

新編 義侠伝

小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪
小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪
小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪
小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪
小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪
小舟の怪	血染の怪	月夜の怪	大黒の怪	浪花の怪	後の怪

新編 義侠伝

義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来
義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来
義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来
義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来
義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来
義侠伝	水戸清五郎	幻金五郎	田島伝	悪狐の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来	浪花の由来

260
766

御代に於ける御給成り... 御給成り...
御代に於ける御給成り... 御給成り...
御代に於ける御給成り... 御給成り...
樋口隆文館御注文規定

山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房
三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正	三馬正
山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房
山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房	山田玉房

△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...

△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...
△御注文の節に代金郵税共續て前金...

榭

上隆

五籍

書行



097797-000-3

特11-208

槍の小太郎(武勇の誉)

東海亭 金竜/講演

M43

DBS-1736

